



左：東京本社
(自社ビル)

右：山形工場
(自社一貫生産工場)

○本社所在地：東京都中央区東日本橋

○事業概要：アルミニウム合金精密冷間
鍛造

○常時使用する従業員：148名

（2025年2月時点）

○現在の売上高：43億円（2025年2月期）

○法人番号：2011701003346

○Web：<https://www.sankyo-cf.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
増田 孝史

誇りある技術をお届けします

当社は1960年の創業以来、アルミニウムの精密冷間鍛造のトップメーカーとして、設計・開発から完成品までの一貫生産体制、及び、機械加工を必要としないニアネットシェイプのものづくりの追求により、自動車・二輪車・消防関連・エネルギー関連・産業機器等の幅広い分野で、お客様より高い評価をいただいております。

今後、より一層の生産性向上や従業員への教育体制強化を通じて、お客様、ひいては社会に寄与し、かつ、従業員にも給料として還元するなど、あらゆるステークホルダーへ貢献できる企業を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

防衛・医療・消防・モビリティ用製品の売上拡大により、年率平均10%の成長、**2034年の売上高100億円達成を目指す。** 104



課題

- 顧客から需要のある更なる大径長尺品を製造するため、大型設備の導入
- 旺盛な需要に対応するための一貫生産ライン全体の製造キャパシティ底上げ
- 更なる業績拡大のため、当社の強みである大型部品の生産能力を活かして、成長率の高い新市場開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 防衛・医療・消防用の大径長尺品の量産化**
⇒国内随一の大型プレス機の導入により、防衛部品・医療用部品・消火器など、更なる大径長尺品の量産化
- 製造キャパシティ増大に向けた一貫生産ライン全体の強化**
⇒潤滑ラインや洗浄ライン、切削機の導入により、業界随一の一貫生産ラインを強化することで、顧客の旺盛な需要に応える
- 旺盛な需要の見込める新しい大型部品市場の開拓**
⇒今後、軽量化のため市場拡大が見込める、次世代モビリティ用のアルミニウム製大型部品市場を開拓

実施体制

- 社長を責任者とし、営業本部・技術部・品質保証部・製造部に至るまで、全社的な取組として実行
- 国内随一の大型プレス機の導入に加えて、切断・潤滑・洗浄・切削工程も強化し、一貫生産ライン全体を底上げする
- これまで外注してきた工程の一部を内製化し、技術・ノウハウを社内に蓄積することで、生産能力を強化
- 一定の賃上げをし、新規人員も確保することで、100億を実現する人員体制を構築
- 品質管理検定（QC検定）の全社員の保有率50%超を更に高めると共に、定期的に品質講習を行うことで人材教育を推進